

奄美市長から市民の皆様への緊急メッセージ

奄美市長の朝山でございます。

新型コロナウイルス感染症に罹患された方々に対し、心からお見舞いを申し上げますとともに、一日も早いご快復をお祈り申し上げます。

市民の皆様におかれましては、日頃から新型コロナウイルス感染症の感染防止に向けて、お一人おひとりが対策を講じていただいておりますことに対し、心から御礼申し上げます。

また、私たちの命を守るためにご尽力いただいております医療関係者の皆様、生活を支え続けている介護従事者の皆様など、感染症対策の最前線で頑張っておられる全ての関係者の皆様に感謝とエールを申し上げます。

本市では、令和3年の年明け以降、感染者が急増している状況でございます。このため、本市公共施設の閉館措置などの対策を講じているところでございます。

もはや、新型コロナウイルスは島外から持ち込まれるという認識を改め、すでに市内においてもウイルスが存在しているという認識を持たなくてはなりません。

このような状況においては、誰もが感染しうるということ、また無症状のまま感染源となりうるということの強い危機感を持つことが極めて重要であります。

そのため、皆様にはご自身を守るための、「手洗い」「マスク着用」「3密回避」。徹底した基本的な感染防止対策に取り組んでいただくとともに、大切な家族や友人、職場を守るための取組の徹底をお願いいたします。

具体的な取組として、3点申し上げます。

○家族間での感染を防ぐため、家庭内でもマスクを着用すること。

○体調が優れない場合などは、出勤も含めた外出を控えるなど、人との接触機会を減らした上で、かかりつけ医や保健所に相談すること。

○感染拡大防止のために特定の店舗利用者への連絡依頼があった場合は、すぐに連絡をすること。

以上の3点でございます。

鹿児島県は本市内での感染拡大の防止に向けて、市内の店舗名を公表し、1月6日から1月14日までの間、同店舗にご来店した皆様からの連絡を呼びかけております。該当する方は、ためらわずに相談センターにご連絡をお願いいたします。

また、あわせて、今回店舗名公表の対象となりました店舗への風評被害、来店を連絡いただいた方々への誹謗中傷などは決して行わないようお願い申し上げます。

目に見えない新型コロナウイルスが、すぐ身近に忍び寄っているような不安な気持ちを、多くの市民の皆様がお持ちのことと思います。不安な気持ちは恐れを呼び、そのことが偏見や差別、誹謗中傷につながってしまいます。

改めて、正しい知識に基づく冷静な行動を心がけていただくようお願い申し上げます。

これまでも申し上げてきましたが、感染された方に対しては、いたわりの気持ちを持ち、不要な連絡は避けるなど、快復を祈る気持ちで見守っていただきますよう、よろしくお願いいたします。

私たち奄美市民の心をひとつに、前を向き、この難局に立ち向かってまいりましょう。

令和3年1月18日
奄美市長 朝山 毅

【ほんの少しの心がけが感染リスクを低減させます】

「しっかり手洗い」「咳エチケット（マスクの着用）」「3密回避」の徹底など、基本的な感染防止対策に加えて、日常生活の中でほんの少し心がけをしていただくことが、感染リスクを低減させます！

～ 食事（会食）の場面 ～

- ・ 会食は、ふだん一緒にいる人と少人数で
- ・ 座るときはお互いの距離をとり、真正面を避けましょう
- ・ なるべく会話を控え、食べる時以外はマスクをつけましょう
- ・ 大皿は避けて、個々に盛る（取箸も個々に）

～ 生活の場面 ～

- ・ 毎朝の体温測定など 健康チェックを欠かさずに
- ・ 家の中でも会話する際はマスクの着用を
（特に、高齢者、基礎疾患のある方、県外との往来がある方）
- ・ 人が密になる場所や時間を避ける
（買い物、送迎、休憩場所 など）
- ・ 買い物は、リストを作って素早く済ませる
- ・ 「今日しなければならぬことか」をよく考えて行動を！

※生活に必要な「買い物」や「用事」はかまいません。

また、健康づくりのためにも密を避けて体を動かしましょう

※病院は、ためらわずに受診しましょう（定期受診、体調が悪いとき）

市が作成するチラシ「市政だより 号外」もよくお読み下さい